

令和 4年 1月 25日

関係各位

全国小学校道徳教育研究会

第44回研究発表大会に係る開催方法の変更について〔最終〕

時下、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究会では、標記大会について、令和4年1月21日付文書にて、参会人数を制限しての大会開催について、お知らせをしたところです。

しかし、感染状況は一層厳しさを増し、国ではまん延防止等重点措置を発出する地域を追加するとの報道があります。また、児童生徒の感染者数の急増に伴い、学級や学年閉鎖の措置をとる学校も増えています。

そこで、本研究会としては、今後の感染状況も推察し、大会に参加される皆様、及び会場校の児童・教職員の皆様の健康と安全を最優先に考え、「参集による大会開催」を取り止め、「オンデマンド方式での動画配信のみによる大会開催」とすることにいたしました。

つきましては、大会へ参集での参加申込をされていた皆様には、後日、大会紀要等の資料や配信動画の視聴に関わる情報を送付いたしますので、資料のご高覧、及び動画をご視聴くださいますようお願いいたします。

標記大会は、コロナ禍の中ではありますが、日々、全国各地区における研究実践や優れた取組について情報提供や意見交換を行うことで、道徳教育の一層の推進・充実を図ることを目的とし、開催をするものです。

残念ながら、今回はオンデマンド方式による動画配信のみでの大会開催となりますが、まだ参加申込を受け付けております。少しでも多くの皆様にご参加いただき、標記大会が貴重な学びの機会となることを願っております。

今後とも、皆様におかれましては、本研究会の事業につきまして、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。